

ララガーデン川口に フットサルコート

川金HD

川金ホールディングス(埼玉県川口市、鈴木信吉社長)が、商業施設「ララガーデン川口」屋上に整備していたフットサルコート「アヴェントウーラ川口KAWAKI INPARK」が完成し、26日にオープンイベントが開かれた。4月1日にグランドオープンする。施設は、ショートパイルと

ロングパイルを組み合わせた人工芝のフットサルコート2面。埼玉興産(川口市)が施



工した。コートは関東サッカーリーグ2部のクラブチーム「アヴェントウーラ川口」の



屋上の一角に人工芝のフットサルコート2面を整備した

トップチームやジュニアチームの練習拠点となる。サッカー教室による利用や、一般にも開放する。

イベントで鈴木社長は「将来、このコートからアヴェントウーラ川口の選手、Jリーガー、日本代表が出てほしい。老若男女問わず集まり、健康増進、交流の場、子どもの教育の場として活用していただきたい」と呼び掛けた。アヴェントウーラ川口の長岡修理理事長、柱谷幸一テクニ

カルダイレクターは、日本代表の選出、子どもたちの健全な育成、Jリーグ昇格などの決意を語った。

来賓の奥ノ木信夫川口市長は「日本代表になるには、子どもたちから本格的な指導が必要なので期待している」とあいさつした。

ララガーデン川口は、三井不動産が川金ホールディングス前身の川口金属工業の工場跡地を賃借して整備し、2008年11月にグランドオープンした。

